

# 日立市に住む男女の生活と意識の調査

～ご協力のお願～

## 【市民の皆さまへ】

日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

日立市では、令和3年度に「ひたち らぼーる プラン-第4次ひたち男女共同参画計画-」を策定し、性別にかかわらず、一人ひとりが自分らしく力を発揮できる社会をめざして取り組んでまいりました。

この計画が令和8年度で終わるため、新たな計画づくりに向けて、18歳以上の市民の皆さま男女各1,000人を対象に、男女の生活と意識に関するアンケートを実施します。

誰もが安心して暮らせるまちをつくるためには、皆さまの率直なご意見が欠かせません。ぜひ、ご意見をお寄せいただき、ともに日立市の未来をより良いものにしていきましょう。

令和7年8月 日立市長 小川 春樹

## 【アンケートの回答方法】

所要時間:15分ほど

### ■ 郵送でのご回答

この調査票に直接ご記入のうえ、同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

### ■ WEBでのご回答

右に記載された2次元コードまたは下記のURLからアクセスし、画面の案内に従ってご回答ください。

<https://logoform.jp/form/tDgS/1179733>

認証ID	認証キー

※半角英数字



【2次元コード】

【回答期限】 9月17日(水)まで

- アンケートは、あて名のご本人がお答えください。
- ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、個人が特定されることは一切ありません。皆さまのプライバシーは厳重に管理いたしますので、安心してご回答ください。

## 【お問合せ先】

日立市 市民生活環境部 女性若者支援課 男女共同参画推進室  
日立市幸町1丁目21番1号 日立シビックセンター6階

TEL 0294(26)0315 E-mail josei@city.hitachi.lg.jp

(平日 午前9時～午後5時)



**あなたご自身についてお伺いします。**

**F1. あなたの性別を教えてください。(ひとつだけ○)**

(戸籍上の性別に関わらず、ご自身の意識でお答えください。)

1. 男性                                      2. 女性                                      3. 回答しない

**F2. あなたの年齢を教えてください。(ひとつだけ○)**

1. 10代                                      2. 20～24歳                                      3. 25～29歳                                      4. 30～34歳  
5. 35～39歳                                      6. 40～44歳                                      7. 45～49歳                                      8. 50～54歳  
9. 55～59歳                                      10. 60～64歳                                      11. 65～69歳                                      12. 70歳以上

**F3. あなたはどのような働き方をしていますか。(ひとつだけ○)**

1. 正規雇用者(フルタイムで働いている)  
2. 非正規雇用者(パート・アルバイト、契約社員・嘱託社員など)  
3. 自営業・フリーランス・家族従事者  
4. 専業主婦・専業主夫  
5. 学生  
6. 無職

**F4. いま、あなたは結婚していますか。(ひとつだけ○)**

1. 未婚                                      2. 既婚(事実婚※を含む)                                      3. 離別・死別等

※結婚の届けを出さずに夫婦のようにくらすこと

**【F4.で「2.既婚(事実婚を含む)」を選んだ方へ】**

**F4-1. あなたのパートナーは、仕事をしていますか。(ひとつだけ○)**

1. 正規雇用者(フルタイムで働いている)  
2. 非正規雇用者(パート・アルバイト、契約社員・嘱託社員など)  
3. 自営業・フリーランス・家族従事者  
4. 専業主婦・専業主夫  
5. 学生  
6. 無職

**F5. 一緒に住んでいる家族について教えてください。(ひとつだけ○)**

1. ひとり暮らし(単身世帯)
2. 夫婦・カップルのみ
3. 親と子(二世帯世帯)
4. 親と子と孫など(三世帯以上の世帯)
5. その他( )

**F6. あなたのお子さんの状況を教えてください。お子さんが複数人いる場合は、一番下のお子さんについてお答えください。(ひとつだけ○)**

1. 小学校入学前
2. 小学生
3. 中学生
4. 中学校卒業以上の未成年(18歳未満)
5. 成人(18歳以上)
6. その他( )
7. 子どもはいない

**F7. ご家族の中に介護が必要な方はいますか。(「いる」が複数当てはまる場合は、同居を選択)**

1. いる(同居)
2. いる(別居)
3. いない

**F8. あなたがお住いの小学校の学区に○をつけてください。(ひとつだけ○)**

1. 助川	2. 会瀬	3. 宮田	4. 滑川	5. 仲町
6. 中小路	7. 大久保	8. 河原子	9. 成沢	10. 諏訪
11. 水木	12. 大みか	13. 大沼	14. 金沢	15. 塙山
16. 油縄子	17. 田尻	18. 日高	19. 豊浦	20. 久慈
21. 坂本東	22. 中里	23. 楡形	24. 山部	25. わからない※ ( 町)

※町名をご記入ください

# 1 男女平等に関する意識についての質問

目的：性別や年齢による平等に対する意識の傾向を知るための質問です。

問 1. 「男性は仕事、女性は家庭」という考えについて、あなたはどのように思いますか。(ひとつだけ○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成         | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対         |
| 5. わからない      |               |

問 2. あなた個人として、女性が職業を持つことについてどうお考えですか。(ひとつだけ○)

1. 結婚するまでは職業を持つ方がよい
2. 子どもができるまでは、職業を持つ方がよい
3. 子どもができて、産休・育休を活用しながらずっと職業を続ける方がよい
4. 子どもができたなら職業をやめ、子どもが大きくなったら再び職業を持つ方がよい
5. 女性は職業を持たない方がよい
6. その他( )
7. わからない

問 3. 次の分野で、男女の地位は平等だと思えますか。((1)~(8)それぞれ1つに )

分 野	男性の方が 優遇	男性が優遇 と言える どちらかと	平 等	女性が優遇 と言える どちらかと	女性の方が 優遇	わからない
(1) 家庭生活	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 職場	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 学校教育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 社会通念・慣習・しきたりなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 政治の場	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(6) 町内会・自治会等の自治組織	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) コミュニティ ※	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(8) 社会全体	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※おおむね小学校区を単位として、交流センターを拠点に地域の公益的な活動を行う住民組織



【問 5 で「全く参加しなかった」または「あまり参加しなかった」を選んだ方へ】

問 5-1. 参加しなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 仕事が忙しく時間がない
2. 育児や介護のため時間がない
3. 経済的な負担がかかる
4. 健康に自信がない
5. 対人関係に自信がない
6. 情報がなくわからない
7. 役員などにされると困る
8. きっかけがない
9. 関心がない
10. その他( )

問 6. 地域活動に、より多様な人々(男性・女性・若者・学生・働いている人など)が参加しやすくなるために、必要だと思うことを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 子育てや介護の支援体制の充実
2. 活動時間の柔軟化(夜間や休日、オンライン参加など)
3. 活動内容の多様化や興味を引く企画の充実
4. 情報提供や参加案内の充実・分かりやすさ
5. 参加しやすい雰囲気づくり(歓迎ムードや意見が言いやすい環境、リーダー育成など)
6. 職場や学校との連携による参加支援(勤務時間内参加 OK など)
7. その他( )



### 3 仕事・職業についての質問

目的:働き方や仕事への考え方を知るための質問です。

#### 【F3 「職業」で1～3と回答した人へ】

#### 問 7. 仕事をしている主な理由は何ですか。(ひとつだけ○)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 生活費や家計補助のため       | 2. 経済的に自立するため    |
| 3. 自分のキャリアや成長のため     | 4. 社会とのつながりを持つため |
| 5. 家族や自分の将来のための貯蓄のため | 6. 好きな仕事だから      |
| 7. 人目が気になるから         | 8. ただなんとなく       |
| 9. その他( )            |                  |

#### 【F3 「職業」で4～6と回答した人へ】

#### 問 8. 現在仕事をしていない主な理由は何ですか。(ひとつだけ○)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 育児・介護など家庭の事情       | 2. 健康上の理由           |
| 3. パートナーが働くことに反対している  | 4. 希望する仕事が見つからない    |
| 5. 仕事と家庭の両立が難しいと感じるから | 6. 学業・自己研鑽中         |
| 7. 定年・リタイア後           | 8. 長いブランクがあり、再就職が不安 |
| 9. その他( )             |                     |

#### 【F3 「職業」で4～6と回答した人へ】

#### 問 8-1 今後仕事をしたいと思いますか。(ひとつだけ○)

1. 仕事をしたい
2. 仕事をしたくない
3. わからない・どちらともいえない

## 4 ワーク・ライフ・バランスについての質問

目的:仕事と生活のバランスについての意識や理想、課題を知るための質問です。

問 9. あなたが理想とする働き方に最も近いものを、次の中から 1 つ選んで○をつけてください。その後、該当する設問に進んでください。

1. 仕事中心にしっかり働きたい →  問 10① へ
2. 仕事と生活(家庭・趣味など)のバランスを取りたい →  問 10② へ
3. 生活(家庭・趣味など)を優先したい →  問 10③ へ
4. 理想がまだ明確に定まっていない、又は、該当しない →  問 11 へ

問 10. 前の質問(問 9)で選んだ理想の働き方と、現在の働き方との間に、どのようなギャップや課題を感じていますか。

※問 9 で選んだ内容に合わせて、以下の選択肢から該当するものを 1 つ選んでください。

**問 10① 【問9で「1. 仕事中心」を選んだ方】 (ひとつだけ○)**

1. 家庭やプライベートの事情で、昇進や重要な業務の機会が限られている
2. 長時間労働や残業が多く、自分の時間(資格取得などの勉強時間)を確保できない
3. テレワークやフレックスタイムなど柔軟な働き方が選びづらい
4. 上司や職場の理解・支援が十分でない
5. 特にギャップは感じていない
6. その他( )

**問 10② 【問9で「2. バランス重視」を選んだ方】 (ひとつだけ○)**

1. 残業や業務量の多さで、家庭や趣味の時間が確保できない
2. 育児や家事にもっと関わりたいが、制度や環境が整っていない
3. 有給や育休などの休暇制度が使いづらい
4. 性別や年齢などの固定観念により、働き方の選択が制限されている
5. 特にギャップは感じていない
6. その他( )

**問 10③ 【問9で「3. 生活優先」を選んだ方】 (ひとつだけ○)**

1. キャリアアップやスキルを磨く機会が限られている
2. 収入が不安定または将来に不安がある
3. 柔軟な働き方(時短・在宅など)の選択肢が少ない
4. 職場の理解が不十分で、家庭の事情による休暇が取りづらい
5. 特にギャップは感じていない
6. その他( )

**問 11. あなたの職場で、以下の項目について、性別による待遇の差があると感じたことはありますか。((1)~(9)それぞれ1つに $\checkmark$ )**

※いま仕事をしていない人は、以前の職場の状況、または「わからない」を選択して下さい。

項目	男性が優遇されている	平等	女性が優遇されている	わからない
(1) 採用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 給与	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 昇進・昇格	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 休暇取得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 仕事の内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(6) 時間外労働	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) 教育・研修機会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(8) 転勤・異動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) ハラスメント対応	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**問 12. 過去に仕事をやめた経験はありますか。(ひとつだけ○)**

1. ある
2. ない

**【問 12 で「1. ある」と答えた方へ**

**問 12-1. 仕事をやめた主な理由を教えてください。(ひとつだけ○)**

1. 任期満了・定年など
2. 会社の都合による解雇など
3. 健康上の理由
4. 家族の介護のため
5. 家事や育児などに専念したかった
6. 仕事と生活の両立が難しかった
7. パートナーの意向(仕事をするのを望まなかったなど)
8. 別な仕事や活動をするため(転職、起業、学業など)
9. 給与や待遇への不満
10. ハラスメント(セクハラ・パワハラなど)による
11. その他( )

**問 13. 仕事と生活を両立しやすくするために、【会社や職場】にどのようなサポートがあったらよいと思いますか。(○はいくつでも)**

1. 家で仕事ができる仕組み(テレワーク)や、短い時間で働ける制度
2. 育児や介護のための休みを取りやすくする制度
3. 仕事の量や内容を調整できる仕組み
4. 上司や同僚が理解して助けてくれる職場の雰囲気
5. 育児や介護をしても昇進や仕事のチャンスがあること
6. 困ったことを相談できる窓口や人がいること
7. 休みを取りやすい職場の雰囲気
8. 男性も育児に参加しやすくする会社の取り組み
9. 子どもが急に病気になったときに休みやすい体制
10. いろいろな働き方を認めてくれる評価の仕組み
11. その他( )

問 14. 仕事と生活を両立したい人が安心して暮らせるように、【市や地域】でどのような支えがあったらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 保育園や託児所がたくさんあって利用しやすいこと
2. 子育てや介護の相談ができるところがあること
3. 育児休業の間や仕事に戻った後のサポートがあること
4. 地域の子育てグループやボランティアの応援があること
5. 育児や介護にかかるお金の助けがあること
6. 夜や休日も子どもを預けられるサービスがあること
7. 両立についての情報や知識を教えてくれること
8. 地域で子どもが病気になったときに助けてくれる場所があること
9. 性別に関わらず、みんなが家事や育児を分担しやすい社会づくり
10. その他( )

## 5 相談・支援ニーズに関する質問

目的:様々な生きづらさについて、どんな支援が必要かを知るための質問です。

問 15. 仕事や生活、DV※・ハラスメント・差別などの各種悩みについて、電話や面談などで相談できる窓口があることをご存じですか。(ひとつだけ〇)

※家族やパートナー間で起こる暴力のこと

1. はい
2. いいえ

問 16. 次のような困難を経験したことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 物理的な暴力(DV や家庭内暴力など)
2. 精神的な暴力(無視・威圧・モラハラなど)
3. 経済的な圧力・支配(生活費を渡さないなど)
4. 性的な暴力・同意のない性的行為
5. ハラスメント(職場・学校などでの嫌がらせ)
6. 差別や偏見による苦しみ(性的指向・性自認など)
7. 経済的困窮や生活の不安
8. 特にない → 問 18 へ

問 17 へ

**問 17. それらについて、どこかに相談したことがありますか。(○はいくつでも)**

1. 警察に通報、相談した
2. 警察以外の公的機関に相談した
3. 民間の機関に相談した
4. 医療機関に相談した
5. 家族や親せきに相談した
6. 友人・知人に相談した
7. その他( )
8. どこにも相談しなかった → 問 17-1 へ

問 18 へ

**問 17 で「8. どこにも相談しなかった」と回答した方へ**

**問 17-1. 相談しなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)**

1. どこに相談してよいかわからなかった
2. 相談しても無駄だと思ったから
3. 相談したことが分かれると仕返しされると思ったから
4. 自分さえ我慢すればよいと思ったから
5. 相談するほどの事でもないと思ったから
6. プライバシーが守られないと思ったから
7. その他( )

**問 18. 様々な困難のうち、特に女性の割合が高い被害や課題(DV や経済的困難など)への支援として、市は特にどのような対策を進めるべきだと思いますか。(ひとつだけ○)**

1. 相談や支援をすぐに受けられる窓口を増やす
2. 経済的な支援や生活のための助成制度を充実させる
3. 安全に避難できる住まいや場所を用意する
4. 心のケアや医療の支援を強める
5. 情報を広める活動を進める
6. その他( )

**問 19. LGBTQ※など多様な性のあり方について、どの程度ご存知ですか。(ひとつだけ○)**

※性的指向や性自認に関する多様性を示す言葉

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
4. 聞いたことがない
5. わからない／答えたくない

**問 20. LGBTQをはじめ多様なマイノリティ(少数派)の方が、自分らしく暮らせる社会にするには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)**

1. 正しい知識や理解を広める啓発活動の強化
2. 差別や偏見をなくすための法律や制度の整備
3. 学校や職場での環境改善(相談窓口、差別禁止など)
4. 関係者の声を反映させる機会を増やす
5. 特に思いつかない
6. その他( )

**問 21. DV や経済的困難、性のあり方、体や心の障害など、様々な理由で困りごとを抱える人が、相談しやすいと思える窓口とは、どのようなものでしょうか。(○はいくつでも)**

1. 匿名でも相談できる
2. 対面だけでなく、電話・メール・SNS など複数の方法がある
3. 相談時間が柔軟で気軽に相談できる
4. 相談員が親身に話を聞いてくれる
5. プライバシーがしっかり守られる
6. 学校や職場、地域など身近な場所にある
7. 無料で相談できる
8. 特に思いつかない
9. その他( )

## 6 市政に関する質問

目的：日立市が行う男女共同参画の取組に対する意見や要望を知るための質問です。

問 22. 「らぼーるひたち(女性センター)」「日立市の男女共同参画のまちづくり拠点施設)を利用したことはありますか。(ひとつだけ○)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. よく利用する         | 2. 1、2度利用したことがある |
| 3. 利用していないが、知っている | 4. 知らない          |

問 23. 「らぼーるひたち(女性センター)」に期待する役割を教えてください。(○はいくつでも)

1. 性別に関わらず利用できる相談窓口の設置・運営
2. 女性のキャリア支援や職業相談の実施
3. 子育てや介護に関する情報提供やサポート
4. ハラスメント・DV などの問題に関する相談・支援
5. 男女共同参画に関する啓発・講座の開催
6. 地域の交流や居場所づくりの提供(サークル活動、趣味講座など)
7. 若者や男性が参加できるプログラムの実施
8. オンラインを活用した相談や講座の提供
9. 地域の多様なニーズに応じた情報発信・ネットワークづくり
10. ボランティアや市民活動の支援・育成
11. その他( )

問 24. 次の市の施策について、評価をお聞かせください。((1)~(5)それぞれ1つに )

項目	良い	やや良い	言えない どちらとも	やや悪い	悪い
(1) 男女共同参画に関する情報提供や啓発を行っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 政策決定に女性の意見や視点を生かしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 保育や介護の施設やサービスが充実している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 男女の平等や相互の理解・協力について、学校教育や社会教育が充実している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 男女の生き方に関する相談や交流の場を提供している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 25. あなたは市に対して、男女共同参画社会の実現に関してどのような施策を期待しますか。

(〇はいくつでも)

1. 性別や背景に関わらず、無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)を減らすための教育・研修の普及
2. 困った時に気軽に相談できる、多様なニーズに対応したワンストップ相談窓口の整備
3. 働きたい人が必要な情報をすぐに得られる就労支援サービスの充実
4. 誰でも参加しやすい、多様な分野の学びやスキルアップ講座の提供
5. 資格取得に対する補助制度の充実
6. 性別や背景に関わらず、平等に評価される公正な採用・昇進の仕組みづくり
7. 偏見や差別をなくすための啓発キャンペーンや地域活動の推進
8. 性別や自己表現の多様性を尊重する文化・環境の育成(学校・職場・地域)
9. 心の健康を支えるカウンセリングやメンタルヘルスサービスの拡充
10. 家事や育児、介護など生活と仕事を両立できる柔軟な働き方や支援制度の充実
11. 多様な声が届く政策決定やコミュニティづくりの推進(当事者の参画機会の増加)
12. ロールモデルとなる人物の情報提供
13. その他( )

◇ 最後に、男女共同参画について、今後特に改善してほしい分野、市に期待することなどをご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

これですべての調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

